

平成27年度 第1回 帯広市総合計画策定審議会 議事概要

1 日時

平成27年9月3日（木） 19:00～21:00

2 場所

帯広市役所 10階 第6会議室

3 議事概要

(1) 会長選出

会長には金山委員、職務代理者には小栗委員が選出された。

(2) 協議事項

・施策評価表(案)について

事務局より、資料1・資料2に基づいて説明した後、資料3のうち「4-1-1 地球環境の保全」までの施策について協議を行った。委員からの主な意見は、別紙のとおり。

平成27年度 第1回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

別紙

ページ	施策	区分	主なご意見
16	1-1-1 地域防災の推進	「2. 成果指標の実績値に対する考え方」	○「特定建築物」について解説が必要。
18	1-1-1 地域防災の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○耐震診断補助や耐震改修補助の実績が振るわず、成果指標の数値も低い。これまでの取り組みが成果に結びついていないことを踏まえ、取り組みの改善につなげていくべき。
20	1-1-2 消防・救急の充実	「2. 成果指標の実績値に対する考え方」	○「救命率」が下がった要因として、経験上、蘇生を望まない事例が増えていることも要因と考える。そうした記述を加えられないか。
22	1-1-2 消防・救急の充実	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○救急車の出動件数が増加しており、特に、タクシー代わりに利用するような事例が話題になっている中、「救急車の適正利用」を課題と取り組み方向に入れられないか。 ○救急車の適正利用は、発見者の対応が難しい。対応の目安などを整理できないか。また、適正利用のPRの方法を工夫して欲しい。 ○市内にAEDを設置している施設は、どれくらいあるのか？ ○AEDの設置に対する支援があれば、より設置箇所が増えると思うが、市として対応できないか。
32	1-2-2 交通安全の推進	「5. 施策の総合評価」	○取り組み内容に、ハード面の取り組みが少ないように感じる。もう少し記述を増やせないか。
32	1-2-2 交通安全の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○ドライビング体験会とあるが、カタカナで分かりづらい。運転体験の方が分かりやすいのではないか。(そのほか、全体的にカタカナ語が多いと感じる) ○運転手のマナーの悪さを感じる場面が多い。市民実感度でも、同様の結果が出ていることから、運転マナーの悪さを課題にしてはどうか。 ○自転車の運転に関して、ルールが曖昧で危険を感じることが多い。自転車のマナー改善に関して、市としてできることをして欲しい。 ○自転車を運転していて、危険を感じる場所がある。ハード整備も進めて欲しい。
36	1-2-3 消費生活の向上	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○市民実感度調査の結果からも、経験からも、相談できる場所を知らない人がまだまだいると感じている。課題と取り組み方向に、相談できる場所の周知を入れてはどうか。

平成27年度 第1回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

別紙

ページ	施策	区分	主なご意見
42	2-1-1 保健予防の推進	「5. 施策の総合評価」	○「ゲートキーパー」、「スマートライフプロジェクト」については、市民にとって理解しづらい名称なので、わかりやすく伝わるよう注釈を加えるなど、表現の工夫が必要。
42	2-1-1 保健予防の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○麻しんの予防接種率を上げるよう、しっかりと取り組んでいただきたい。
46	2-1-2 医療体制の充実	「5. 施策の総合評価」	○初期救急、二次救急、三次救急という呼称は分かりづらいので解説が必要。
63	2-2-4 社会保障の推進	「4. 市民実感度調査結果に対する考え方」	○「増嵩」は一般的な表現ではない。わかりやすい表現への修正が必要ではないか。
64	2-2-4 社会保障の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○「不正に受給しようとする被保護者への対応が課題」との表現は、悪意を持っている被保護者について、行政が事前に認識しているにも関わらず、保護費を給付してしまっていることが課題のような印象を受ける。
70	2-3-1 子育て支援の充実	「5. 施策の総合評価」	○「ファミリーサポートセンター事業」について、事業の内容が分かりづらいので、補足説明を入れたほうが、事業のPRにつながる。 ○二人目を出産し、育児休業を取った際に、一人目の子が保育所を退所させられることがある問題について、帯広市でも話題になっていたが、既に改善しているなら、改善したことをどこかで記載できないか。
78	3-1-1 農林業の振興	「2. 成果指標の実績値に対する考え方」	○耕地防風林は植栽数も重要であるが、どの程度減少しているのかについても検証すべきではないか。
80	3-1-1 農林業の振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○「ICT」、「畜産クラスター事業」については、意味が分かりにくいことから、説明を加えるべきではないか。 ○「より賢く生産性の高い農業」という表現に違和感を感じる。先端技術を活用することと賢い農業がどのようにつながるのか整理が必要ではないか。
84	3-1-2 工業の振興	「5. 施策の総合評価」	○「ものづくり総合補助金」、「HACCP」、「JICA」については、意味が分かりにくいことから、説明を加えるべきではないか。 ○JICA事業の内容がわかるような表現が必要ではないか。 ○「強い訴求力」という表現に違和感を感じる。「要望の強い」など別の表現にしたほうがよいのではないか。

平成27年度 第1回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

別紙

ページ	施策		区分	主なご意見
84	3-1-2	工業の振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>○「JETRO」については、意味が分かりにくいことから、説明を加えるべきではないか。</p> <p>○「市場のニーズを見据えた商品開発に結びついていない」ことに対する今後の取り組み方向がわかりにくい。表現の修正が必要ではないか。</p>
88	3-1-3	商業の振興	「5. 施策の総合評価」	<p>○成果指標による判定と市民実感度による判定にギャップがある。市民の理解を得られるような取り組みをもっと進めていくべきではないか。</p>
88	3-1-3	商業の振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>○「商業や商店街の魅力向上」という表記に違和感を感じる。「商業の魅力向上」と解釈されないよう、表現を修正すべきではないか。</p>
92	3-1-4	中小企業の基盤強化	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>○成果指標による判定と市民実感度による判定にギャップがある。市民の理解を得られるような取り組みをもっと進めていくべきではないか。</p> <p>○「域内のみならず地域内外の」という表現に違和感を感じる。「域内のみならず地域外を含めた」など別の表現にしたほうがよいのではないか。また、どの範囲を域内、域外としているのかがわかりにくいため、説明が必要ではないか。</p>
94	3-1-5	産業間連携の促進	「2. 成果指標の実績値に対する考え方」	<p>○大学・試験研究機関の共同研究数が大きく減少したのは、相談件数が少なかったのか、相談は一定程度あったが、実施することが難しい案件が多かったのかどちらなのか？</p>
96	3-1-5	産業間連携の促進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>○コーディネート機能をどこが担うのかがわかりにくい。明確に表現すべきではないか。</p>
106	3-2-1	中心市街地の活性化	「5. 施策の総合評価」	<p>○中心部のにぎわい創出がイベント頼みになっている気がする。観光資源と組み合わせるなど、もう少し見方を変えた取り組みが必要ではないか。</p> <p>○中心部には駐車場と居酒屋が目につく状況であり、違った形をアピールしていく必要があるのではないか。</p>
116	4-1-1	地球環境の保全	「5. 施策の総合評価」	<p>○これまで実施してきたCO2削減の取り組みでは地球温暖化のスピードを遅くすることはできるが、あくまでも改善でしかない。今後は、緑化の推進による新たな吸収源確保など、前進的な取り組みが必要ではないか。</p>